

市議会議員
かけのまち子
電話/Fax 53-7727
kakenom@xj.commufa.jp



市議会議員
みわ 陽子
電話/Fax 54-6712
yokko0520mi@yahoo.co.jp



NO. 441 2019.9.26
日本共産党江南市委員会

あすの江南

前市議 森ケイ子 電話/Fax 57-2753
前市議 東よしき 電話/Fax 54-7977

* 困り事は早めにお気軽にご相談ください

日本共産党江南市議員団 HP 検索

9月議会
が閉会

消費税10%とダブルパンチ、水道料金大幅値上げを可決

高齢者の安全運転と移動手段の確保求める意見書を提出

江南市議会9月定例会が9月20日に閉会しました。

当初提案された条例制定や決算認定など33議案のうち、日本共産党議員団は、水道料金の平均18%値上げ条例と一般会計・介護保険・後期高齢者医療特別会計決算認定の4議案に討論を行って反対。残り29議案に賛成しました。日本共産党以外の議員は、市長提案のすべてに賛成でした。

最終日には、追加提案された「市長・副市長の給料を10月分1割減給する条例」や「高齢者の安全運転と移動手段の確保を求める意見書」、「教職員定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書」を全会一致で可決しました。

市長・副市長の給料カットは、6月議会において、土地開発公社を使った市道用地の先行取得にかかわる議案をいったん取り

市議会が「高齢者の安全運転と移動手段の確保を求める意見書」を可決し国に意見書を提出することができたのは画期的です。

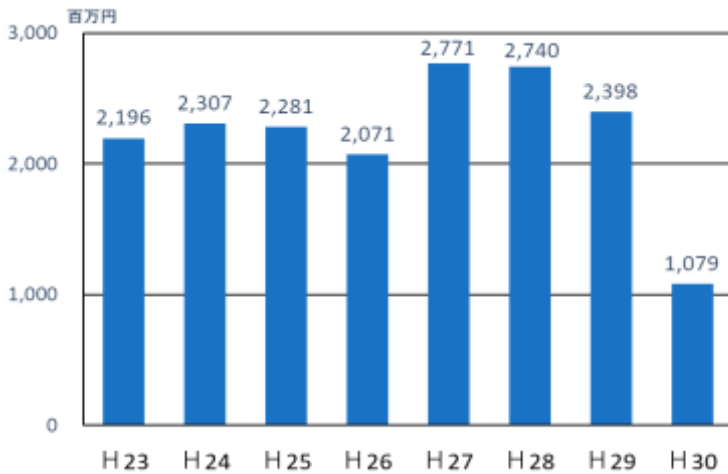
意見書は、高齢運転者の安全運転を支援する装置の購入支援や、安全運転サポート車に限定した免許の導入検討、免許を自主返納した高齢者の移動手段を確保するためのコミュニティバスや乗り合いタクシー導入への財政支援を国に求める内容です。



→ 下げ、修正し再提出することになった責任をとるものです。

市のお金の使い道変えて、市民要求実現に

市財政調整基金の年度末残高の推移



施設老朽化対策、インフラ助成、巡回バスも後回し 財政ひっ迫でも過大な道路整備、名鉄いなしの負担は継続か

9月議会で明らかになったのは、財政調整基金の急激な減少（左グラフ）など市財政がひっ迫してきた深刻な現状。

新ごみ処理施設や鉄道高架と関連整備、布袋駅東開発、学校給食センター建て替えなどの大型事業が山積みであるにもかかわらず、布袋駅周辺の過大な道路整備、名鉄いなしの財政負担はあいかわらず継続。

一方、市議会が全会一致で請願を採択した「子どものインフルエンザワクチン助成」や、すし詰め学童保育の解消、傷んだ生活道路の修繕、老朽化した老人福祉センターはじめ公共施設の更新・改修、巡回バス実現など切実な市民要望は、後回しにされています。

お金の使い道を市民の暮らし・福祉優先に変えるよう声をあげていきましょう。

H30年度末の主な基金の残高

	(百万円)
財政調整基金	1,079
新図書館建設事業基金	735
公共施設整備事業基金	400
ごみ処理施設建設事業基金	200
土地開発基金	812
国民健康保険事業基金	429
介護保険事業基金	766

H30年度末の起債（借金）の残高

	(百万円)
一般会計（普通債）	7,824
一般会計（その他債）	16,620
公共下水道事業債	10,866

一部訂正



小学校プール授業の民間活用、 来年度一部で試行と重大答弁

前号の明日の江南 NO. 440 に一部誤りがありました。お詫びをし、以下のように訂正します。

他会派議員の一般質問の中で、「民間スイミングのプールを活用した水泳授業を検討」とした「公共施設再配置計画」にかかわり「8月の臨時校長会で説明した。来年度、一部学校での試行に向けて、民間事業者や学校と協議、調整を進めていく」と教育部長から重大な答弁がありました。

本当に子どもたちのためになる民間スイミングを活用した水泳授業なのでしょうか。最優先されるべきは、子どもたちの利益です。

(左表注意) 財政調整基金は使い道が限定されず自由に使える市の貯金。他の基金は目的以外には原則使えません。一般会計（その他債）は臨時財政対策債が主で、地方交付税の不足分の穴埋めに発行させられる起債。元利償還分の100%が後年度に交付税措置されることになっています。